

中洲クラブだより

秋晴れの天気の中、稲刈りを行いました！！

先週末9月19日（土）に、第6回中洲クラブが行われました。今回は子どもたちも参加しての「稲刈り」です。田んぼを見渡すと、春に植えた稲が頭を垂れて黄金色の穂をたわわにつけ、空を見上げると見事な秋晴れの天気。最高の稲刈り日和となりました。

まずは、はじめの会を行い、校長先生から「けがをしないように。」というお話と「後町さんや平林会長さんたちが毎日田んぼを管理して



見守って下さったおかげで、今日の稲刈りを迎えられました。感謝の気持ちを持って稲刈りをして下さい。」というお話をいただきました。後町さんからは「作業は自分の作業だけが終わればいいんじゃない。次の工程をやる人が作業しやすいように、きちんと丁寧にそろえておくことが大切だよ」という農作業の心構えを教えてくださいました。

そして鎌を持ち、田んぼへ。安全な鎌の持ち方や稲の刈り方を後町さんが見本を見せてくれました。12束ずつ数えて集めていく、穂の部分を踏まない、刈った稲を蹴らないように足下を見て歩くといったポイントも教えてくださいました。



いよいよ稲刈り開始、後町さんに教わったことをしっかりと守り「1束、2束・・・」と数を数えながら丁寧に作業を行いました。スタッフさんや保護者の皆さんには刈った稲を束ねる作業をしていただきました。これがまた難しいのですが、皆さん手先が器用。上手に束ねていきます。



はじめは慣れない手つきだった子どもたちも最後の方はまさに慣れたもの。休憩を挟みながらも約2時間ちょっとで全ての稲を刈り取り、ハゼ棒に掛けることができました。最後は落ち穂拾い。ひと粒のお米も無駄にしないことを学ぶことができた子どもたちです。あとはお天道様の力でおいしいお米になるのを待ちます。



今では行うことがほぼなくなってしまった手作業での稲刈り。実際に自分の手で稲刈りを行うことで、「食」や「人」への感謝の心が育まれ、何事にも丁寧に取り組むことや、見通しを持つこと、相手を思いやることなどの大切さに改めて気付くことができるのかなとも感じます。

終わりの会の中で、参加してくれた6年生が「大変だったけどみんなと協力してできたし、いい思い出になりました。」と感想を言ってくれました。



今年度は、コロナ禍の影響にて、例年行っている餅つき大会やカレー会は中止とします。次回の「焼き芋」が今年度最後の中洲クラブの活動となります。多くの子どもたち、保護者の皆様の参加をお待ちしています。

第7回中洲クラブのお知らせ

- 日時 令和2年10月3日(土) 9:00~11:30
- 内容 サツマイモ掘り, ポップコーン収穫, 焼き芋
- 場所 体育館南側の中洲クラブ畑(集合場所も同じです)
- 持ち物 服装; 長袖, 長ズボン
軍手, 汗ふきタオル, 長靴, 水筒, レジ袋(持ち帰り用)
- その他 雨天の場合は, 延期になります。
延期連絡はできませんので, ご家庭で判断頂くか,
ご面倒ですが, 直接畑までご確認ください。

○「中洲クラブスタッフ」として、保護者の方を募集しております。「中洲クラブに携わってみようかな。」と思われる方、遠慮なくお申し出ください。お問い合わせは、学校までお願いします。

中洲小学校中洲クラブ係
(担当) 守矢 雅樹
TEL 0266-52-1933